

新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金効果検証【令和3年度実施計画分】

No	区分	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	事業実績			担当部局	
						総事業費	交付対象経費	取組実績		取組の効果
1	単	コミュニティバス換気扇設置補助事業	コミュニティバス「シモンちゃんバス」の車両に換気扇を設置し、感染防止を図る	R3.7.1	R4.3.8	440,000	440,000	車両内に換気扇を設置 換気扇 1台	コミュニティバス「シモンちゃんバス」の車両に換気扇を設置し、利用者・乗客の感染防止が図られた。	企画課
2	単	セルフレジ導入事業	証明書等手数料の納付をセルフ決済により行うシステムを導入し、キャッシュレス決済の他、現金においても、感染症を予防する	R3.9.8	R4.3.31	2,132,711	2,132,711	キャッシュレス決済端末、POSレジ、自動釣銭機が連動したセルフレジを令和3年12月1日から運用開始した。	手数料の徴収時における市民と職員との接触がなくなり、感染症予防となった。また、手数料の集計作業が迅速となり、業務の改善となった。	市民課会計課
3	単	住宅リフォーム資金補助金	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染予防や在宅勤務を目的とした住宅リフォームの市民ニーズが高まっている。また、コロナ前と比べ市内建築業者の経営が悪化しているため、リフォーム費用の一部を補助することで消費喚起を図り、建築業者の経営を支援する	R3.6.17	R4.2.4	1,926,000	1,926,000	申請件数: 24件 補助金交付額: 1,926,000円 総工事費: 34,934,239円	市民が市内施工業者によって行う住宅のリフォーム工事について、工事費の10%(上限10万円)を補助したことで、新型コロナウイルス感染症の影響で収入減に苦しむ市民生活の支援と、受注減少に苦慮する市内事業者の受注回復に繋がった。	商工観光課
4	単	非接触デジタル化調査検討事業	庁内の全業務の業務分析により、感染症対策となる新たな働き方としてAIやRPAの導入及び、システムの共同利用による行政の運営コスト削減など、地域のデジタル化を行政がリードするための社会的環境整備の検討を実施する	R3.10.13	R4.3.31	15,620,000	15,620,000	庁内における全372事業を対象に、感染症対策となる新たな働き方としてデジタル化の導入及び、システムの共同利用による非接触化、行政の運営コスト削減など、地域のデジタル化に向けた調査を実施した。	業務量やプロセスをはじめ、実施に要する人員や時間等を可視化することにより、効率的・効果的な事務事業の遂行を妨げている問題・課題を分析し、デジタル化・効率化・省力化が可能な業務についての結果が得られた。	企画課
5	単	テレワーク整備事業	新型コロナウイルス感染防止により、職員のテレワークが必要とされるため	R3.6.1	R4.3.31	1,507,792	1,507,792	新型コロナウイルス感染防止対策のため、テレワークを推奨し、以下のとおり実施した。 テレワーク実施職員数: 140名	自宅に端末がない職員やテレワークシステム非対応の端末を所有する職員に、当交付金で調達した端末10台を貸し出し感染防止を図った。 利用件数: 35件	総務課
6	単	市庁舎における新型コロナウイルス感染症感染防止対策	市庁舎内での新型コロナウイルスの感染や蔓延を防止するため	R3.7.6	R4.3.28	906,324	906,324	感染防止対策に係る備品を購入した ・消毒用アルコール 82本 ・アクリルパーティション 34基 ・アルコール用ポンプボトル 10個 ・自動手指消毒器 1台 ・ハンドソープ 7本 ・フェイスシールド 5個 ・防護服 5個	感染者が市庁舎を利用した際の感染防止に寄与した	財政課 くらしの窓口課
7	単	買物弱者支援事業	事業者と協力し、市内集会所等に移動スーパーを運行することにより、買い物時の人と人との接触を軽減し、感染の防止を図る	R3.8.11	R9.3.31	5,984,000	5,984,000	事業者に委託し、市内集会所等に移動スーパーを運行した。 運行日: 週5日(月～金) 停留箇所: 市内49箇所	新型コロナウイルス感染症流行下においても、買い物時の人と人との接触を軽減し、感染の防止を図ることができた。	介護保険課
8	単	プレミアム付商品券事務費補助金【第2回】	新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けている市民生活を支援するとともに、市民の消費を喚起し、地域経済を活性化することにより、経済的に深刻な打撃を受けている市内事業者を支援するために、プレミアム付商品券を発行する	R3.6.17	R4.3.31	222,750,344	92,630,344	対象世帯数 17,430世帯(全世帯) 1冊8,000円分の商品券を5,000円で販売(1世帯2冊まで購入可) 販売数26,024冊(追加販売分4,583冊含む) 利用可能額208,192,000円(26,024冊×8,000円) 利用額207,297,000円 利用率 99.57%	購入された商品券の利用率が99.57%と非常に高かったことから、商品券1冊当たり3,000円のプレミアム分が、地域経済の活性化に大きく貢献したことがわかる。 結果、事業目的である市民と、市内事業者の支援ができた。	商工観光課
9	単	施設利用者感染症対策事業	施設利用時において、手洗い場の新型コロナウイルス感染症対策を強化し、安心して空間づくりを行う【対処方針(令和3年8月25日変更)P34・57】P34:「手洗いなどの手指衛生」等の基本的な感染対策を徹底 P57:その他の多数の人が集まる施設における感染対策を徹底する	R3.8.3	R4.2.10	14,905,000	14,905,000	感染防止対策のための備品の購入や、手洗い場での感染対策強化のための自動水栓設置工事を実施した ・足踏式手指消毒器 29台 ・自動水栓設置工事 290台 ・タブレット型サーマルカメラ 24台	非接触型の自動水栓の導入により、校内や公共施設内の感染拡大防止対策を徹底することで、児童・生徒・市民の安全安心の確保を図った。	財政課 学校教育課
10	単	図書館資料購入事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、外出を抑制している市民等の在宅時間を豊かにするとともに在宅での学びを支援するため、新たに2千冊の資料を購入し、貸し出し可能な蔵書の充実を図る	R3.7.15	R4.3.25	3,290,307	3,290,307	・在宅支援として貸出可能図書の実数を図り、1,746冊を購入 ・需用費(図書購入費) 3,233千円 ・委託料(購入図書装備) 58千円	貸出冊数が増加しており、在宅での学習やおうち時間の充実に貢献できた。 令和4年4月～11月の貸出冊数: 141,323冊 前年度同期比: 12,924冊増	図書館
11	単	出産育児応援給付金	新型コロナウイルス感染拡大に伴う新しい生活様式による支出の増大や、新型コロナの影響による収入の減少が生じている状況の中、母親が本市で妊娠期を過ごし、国の特別定額給付金の支給対象とならなかった新生児のいる家庭の生活支援として給付金を支給する	R3.4.1	R4.3.31	10,050,000	10,050,000	新生児のいる家庭の生活支援として、給付金を支給。 ・新生児に5万円の給付 ・給付金 5万円×201名	新生児のいる家庭への経済的支援を行った。	子育て支援課

新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金効果検証【令和3年度実施計画分】

No	区分	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	事業実績			担当部局	
						総事業費	交付対象経費	取組実績		取組の効果
12	単	議会タブレット端末導入事業	議会資料の閲覧、リモート会議など議会活動のデジタル化の推進及び感染症対策の観点からタブレット端末を導入する	R3.4.1	R4.3.31	1,386,460	1,386,460	既存のタブレット端末にペーパーレス会議システム及びグループウェアを導入し、議員全員が利用できる環境を整備した。	議員からの通告書のメール提出やリモート会議が可能となり、接触機会を減らし感染症対策を講じながら業務の推進を図れた。	議会事務局
13	単	交通事業者緊急支援事業	コロナ禍による影響を大きく受けている交通事業者を緊急的に支援する	R3.12.20	R4.2.25	1,000,000	1,000,000	コロナ禍による影響を大きく受けている交通事業者を緊急的に支援した。 鉄道事業者 1社×100万円	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた交通事業者に対し、交通事業の継続を支援することができた。	企画課
14	単	市内事業者応援一時金給付事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により、売り上げが減少している市内事業者に対し、支援金を給付する	R3.12.17	R4.3.29	15,300,000	8,534,500	【支給実績】 法人：46件 支給額：4,600,000円 個人事業者：107件 支給額：10,700,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により飲食店の営業時間短縮要請や、不要不急の外出、移動の自粛要請等の影響を受けた市内の中小法人や個人事業者に対し、一律10万円の一時金を支給したことにより、事業の継続を支援できた。	商工観光課
15	単	公共施設指定管理者応援一時金支給事業①	新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言等の発令に伴う閉館要請への協力や、人流の抑制により施設利用者が減少し、施設運営が厳しい状況となっている中、施設運営を継続させるため、指定管理者を支援する	R4.12.17	R4.3.4	20,000,000	20,000,000	施設運営を継続させるため、一時金を支給し指定管理者を支援した ・ピアスパークしもつま 1施設	指定管理者への支援により、施設の円滑な管理運営を図ることができた。	商工観光課
16	単	公共施設指定管理者応援一時金支給事業②	新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言等の発令に伴う閉館（公演中止）要請への協力や、人流の抑制により施設利用者が減少し、施設運営が厳しい状況となっている中、施設運営を継続させるため、指定管理者を支援する	R4.1.22	R4.3.31	467,500	467,500	新型コロナウイルスの影響により中止となった公演にかかるキャンセル料について、指定管理者に対し補填を行った。 中止公演数：1件 金額：467,500円	新型コロナウイルスの影響による損失を補填し、指定管理者を支援することができた。	生涯学習課
17	単	感染対策避難所物品購入	コロナウイルス感染症自宅療養者が多い中での避難所開設に際し、従来の避難所以外に自宅療養者や濃厚接触者、体調不良者が利用する感染対策避難所4箇所を新たに開設するため、必要な物品を購入するもの	R3.12.16	R4.3.31	3,456,362	3,456,362	停電時のための照明設備(LED照明・発電機・ソーラーパネル・充電器)4カ所分 1,381,600円 避難者用使い捨てタオル、下着、シャツ 758,816円 防護服等感染対策用品 720,504円 感染対策避難所用物品(4カ所分) 595,442円 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、自宅療養者、濃厚接触者、体調不良者等が増えている状況の中、新たに感染対策避難所4カ所を開設するための物品を購入した。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、自宅療養者、濃厚接触者、体調不良者等が増えている状況の中、新たに感染対策避難所4カ所を開設することで、感染者や感染の疑いのある避難者について、施設を指定して避難して頂くことにより、避難所内での感染拡大を防止することができるようになった。	消防交通課
18	単	高齢者世帯等へのエアコン購入補助事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、在宅で過ごす時間が長くなった高齢者の熱中症予防や防寒対策のため	R3.12.17	R4.3.31	100,000	100,000	自宅にエアコンが1台もない高齢者のみの世帯に対し、エアコン購入費及び設置費用の一部を助成した。 助成額：購入等費用の半額 ※上限は5万円	新型コロナウイルス感染症流行下において、在宅で過ごす時間が長くなった高齢者の熱中症予防や防寒対策を図ることができた。	介護保険課
19	単	学校における新型コロナウイルス感染症対策事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休校時に学びを止めないため、オンライン授業を行うための物品を購入する	R3.12.1	R4.3.31	4,015,620	4,015,620	オンライン授業環境整備のための物品購入 タブレットスタンド、教員用ヘッドセット、児童生徒用タッチペン、授業配信用PC、ルーター、HDMI変換ケーブル等	オンライン授業環境を整備することで、臨時休業等の緊急時における生徒の学びを保障することができた。 令和4年1月から3月 オンライン授業実施日数32日	学校教育課
20	単	修学旅行キャンセル料給付事業補助金	新型コロナウイルス感染症による修学旅行の中止や変更に伴い支払い義務が生じる企画料などについて補助金を交付することで保護者負担の軽減を図る	R3.12.27	R4.2.15	1,681,437	1,681,437	新型コロナウイルス感染症の影響によって修学旅行が中止や延期になり補助を実施 【補助実績】・対象学校数：小学校2校、中学校3校 【補助額】1,681,437円	前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響による修学旅行の中止や延期に伴って支払い義務が生じた企画料への支援を行い、保護者の経済的負担を軽減することができた。	指導課
21	単	小中学校教育用情報機器整備事業(GIGAスクール構想)	(公立学校情報機器整備費補助金) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休校時に学びを止めないため、GIGAスクール構想実現を推進する	R3.4.1	R4.3.31	52,635,120	52,495,416	新型コロナウイルスに関する臨時休業等の緊急時に、オンライン授業や家庭学習をするための学習環境整備 学習者用端末3,693台の整備費用の一部 (国庫補助分2,230台の端末代を除く)	ICT環境を整備することで、臨時休業等の緊急時における生徒の学びを保障することができた。 令和4年1月から3月 オンライン授業実施日数32日	学校教育課
22	単	自宅療養者(食料品、日用品等)支援事業	新型コロナウイルス陽性と診断され保健所から自宅において療養生活を指示された方、又は濃厚接触者となった方で、食料や日用品の調達が困難な方に対し、療養期間中の不安を軽減するために食料品及び日用品の支援を実施する	R4.2.1	R4.3.31	425,927	425,927	支援数：45世帯157人142セット (1セットあたり約3千円、3日分相当の食料品等) (3歳以下は一人あたり0.5セット)	新型コロナウイルス陽性による自宅療養者世帯に対し、食料不足等の不安を解消し、余儀ない外出を避け安心して自宅療養していただくことができた。	保健センター

新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金効果検証【令和3年度実施計画分】

No	区分	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	事業実績			担当部局	
						総事業費	交付対象経費	取組実績		取組の効果
23	単	感染拡大防止事業	新型コロナウイルスは変異を繰り返すごとに感染力が強くなり、集団感染を発生する可能性が非常に高い。今後、感染拡大の防止と市民業務が安心・安全に提供できる環境を整えることを目的とし、コロナ陽性者が公共施設関係者等に出た際に感染の可能性がある者に対し抗原検査キットによるスクリーニング検査を実施する	R4.3.10	R4.3.31	990,000	990,000	公共施設関係者等に陽性者が出た場合の感染拡大防止及び業務継続のため、医療用検査キットを購入。 ・医療用抗原検査キット 1箱(10セット入)×50箱＝500セット	検査キットは、①職場内に新型コロナ陽性者が発生し、クラスターの発生が疑われた時、②エッセンシャルワーカー等の職員の早期復帰のため、③職務中に発熱等の有症状が確認された時の検査に使用。今回購入した検査キットにより、感染拡大を防止する体制整備と業務継続することができた。	保健センター
24	単	成人のつどい事業	令和4年下妻市成人のつどい会場を屋外施設である下妻市にぎわい広場Waiwaiドームとすることにより、新型コロナウイルス感染リスクの軽減を図る	R3.11.26	R4.3.31	1,180,300	1,180,300	令和4年下妻市成人のつどいを、新型コロナウイルス感染リスク軽減のため屋外施設である下妻市にぎわい広場Waiwaiドームにおいて開催したことによる、警備業務及び会場設営撤去業務を委託した。また、ワクチン2回接種証明、前日または当日の陰性証明を持参していない式典参加予定者に対し、抗原検査の結果が陰性者のみ式典参加者とするための抗原検査キットを購入した。 ①消耗品費550,000円 ②警備委託料66,000円 ③会場設営・撤去委託料564,300円	屋外施設で広い式典会場であったため座席を1.5m間隔とし、密を避けた。 また、式典参加者には、ワクチン2回接種証明、前日または当日の陰性証明の提示を求め、所持していない方を対象に抗原検査を実施し新型コロナウイルス感染リスクを抑えた式典を開催することができた。	生涯学習課
				合計		382,151,204	245,126,000			

※単：地方単独事業、補：国庫補助事業